

「かぐや姫の里デビュー講座」の実施

1 概要

放置竹林の再生整備と拡大の防止を図るためには、地域の方々による継続的な竹林の利用により、竹林を管理していくことが重要となっています。

このため、竹林等の里山再生整備に取り組んでいる地域の方々に、竹林の管理・利用技術や、まだ知られていないタケノコ（穂先タケノコ）の利用方法、竹資源の効率的な管理などを体験していただきました。

参加者からは、「初めて食べたがおいしい、地元でも試してみたい」や「タケノコを掘るより簡単」と言った感想が聞かれました。

1 日時・場所

(1) 日時 平成21年5月9日(土) 10:00~14:30

(2) 場所 氷見市上田地内

2 参加者数 121名 里山再生整備事業実施地区等住民(100名)
フォレストナー、県・市・森林組合等(21名)

3 実施内容等

(1) 竹林整備体験(10:00~12:00)

①親竹の残し方、②穂先タケノコの採り方、皮のむき方

(2) 昼食 (12:00~13:00)

①とやまの竹資源ネットワークの紹介、②穂先タケノコの利用の仕方(試食)

(3) 竹林の整備体験(13:00~14:30)

①不用竹の除去、②タケノコの掘り体験

4 活動状況



開 会



竹林整備体験



技術指導(穂先タケノコ)



技術指導(タケノコ)